

令和4年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

資 料



青葉区

令和4年 第2回 区づくり推進横浜市会議員会議

配 付 資 料

資料1…令和4年度青葉区運営方針

資料2…青葉区に係る予算のすがた（令和4年度一般会計予算）

資料3…令和4年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業の執行状況

令和4年度 青葉区 運営方針

I 基本目標

「住みつづけたい・住みたいまち 青葉」の実現

II 目標達成に向けた施策

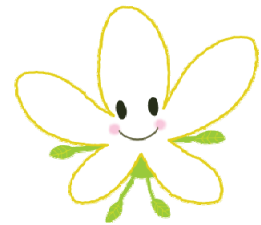
青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然、地域活動をはじめ、さまざまな活動が活発に行われている魅力にあふれたまちです。青葉区の魅力を次の世代に確実に引き継ぎ、将来にわたって「住みつづけたい・住みたいまち 青葉」であり続けるために、目標達成に向けた4つの柱に沿って取組を実施していきます。

昨年度実施した「コロナ禍における生活様式の変化に関するWEBアンケート」では、区民の皆様の生活に外出自粛等の影響が色濃く見られたほか、健康管理や地域社会とのつながりの重要性の高まりが確認されました。

令和4年度は、令和3年度に策定した第4期青葉区地域福祉保健計画「青葉かがやく生き生きプラン」を地域の皆様と推進していくとともに、社会情勢の変化に柔軟に対応しながら、区民の皆様のニーズを的確に捉えた施策を展開していきます。

目標達成に向けた4つの柱

- 1 誰もが生き生きと、健やかに暮らせるまちづくり
- 2 安全で安心して暮らせるまちづくり
- 3 さまざまな人や地域の活力を高めるまちづくり
- 4 特色を生かして魅力を高めるまちづくり



青葉区マスコット
なしかちゃん

III 目標達成に向けた組織運営

地域連携力を高める

地域と「顔の見える関係」を築き、地域の実情や課題、思いを共有しながら、連携を深めていくことで、地域課題の解決に取り組めます。また、人のつながりや、地域の組織・団体の連携が深まるよう、コーディネーター力を発揮して、地域の主体的な取組を支援します。

チーム力・職員力を高める

課の枠を超えた情報共有や連携強化に取り組み、どんな時でも互いに協力し支え合える組織づくりを進めます。また、ワークスタイル改革のほか、OJTや研修など人材育成に努めることで、職員のモチベーション・能力の向上、職場全体のチーム力の底上げを図ります。

区民の皆様の信頼に応える

職員一人ひとりが区民の皆様の気持ちに寄り添い、丁寧・迅速・正確な対応を心がけます。また、ICTの活用等による事務事業の点検・見直し・効率化を進めるとともに、リスクマネジメントの推進により事務事業の適正な執行に努めます。

健康区役所の推進

区民の皆様のさまざまなご要望に寄り添い、「住みつづけたい・住みたいまち 青葉」を実現するためには、職員が持てる力を最大限に発揮することが必要であり、そのためには職員が心身ともに健康でなくてはなりません。




職員一人ひとりが健康行動・管理を実践するとともに、責任職は職員の健康に配慮した職場マネジメントを実践することで、健康でいきいきと働くことができる「健康区役所」を推進します。

★基本目標等を具体化する、主な事業・取組については、次頁以降をご覧ください。

主な事業・取組

1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり

コロナ禍で健康づくりの重要性が増しており、子育て支援関連事業、地域包括ケアシステム及びあおば健康スタイル等の取組を通じて、誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

<p>子育て支援事業</p>	<p>子育て世帯が孤立することなく、子どもの健やかな成長を支援するため、スマートフォンアプリ「Aonico（あおにこ）」を活用します。また、妊娠期からのメンタルヘルス講座・外国人パパママのこんにちは赤ちゃん訪問事業を実施し、安心して子育てができる地域づくりを目指します。</p>	 <p style="text-align: center;">Aonico</p>
<p>地域包括ケアシステムの推進</p>	<p>学校法人桐蔭学園と連携し、「こころと身体健康調査」を実施します。また、コロナ禍のシニアの社会参加を継続・促進するため、区内ボランティア団体等にICT支援を引き続き実施します。</p>	
<p>青葉区健康長寿のまちづくり支援事業</p>	<p>「あおばに住んで、健康、長生き」を実感できるよう、気軽に健康づくりを実践できる『あおば健康スタイル』を展開し、豊かな自然や美しい街並みを生かしたウォーキングの推進やロコモ予防の普及啓発を行います。</p>	 <p style="text-align: center;">ウォーキングイベント</p>
<p>青少年育成事業</p>	<p>「青少年の地域活動拠点」と連携し、中学生・高校生・大学生ボランティアによる小学生を対象とした学習支援「みんなの学習室」を拡大実施するなど、多世代交流を通じて健全育成を推進します。</p>	 <p style="text-align: center;">みんなの学習室</p>

ウィズコロナ時代に即した子育て支援の取組

●○青葉区子育て情報発信アプリ Aonico(あおにこ)●○

子育て世帯や妊娠中の方が手軽に利用できる情報発信アプリです。

【アプリの主な機能】

横浜市や青葉区の子育て関連制度や手当等の紹介/
地域の子育てイベント・施設情報検索/予防接種自動スケジューラー/
乳幼児健康診査情報プッシュ通知



●○育児相談・子育てトーク●○

個別具体的な育児に対する悩みや不安の解消に向け、公立保育園での保育士との対面相談に加え、Zoomを活用したオンライン相談「子育てトーク」を行います。

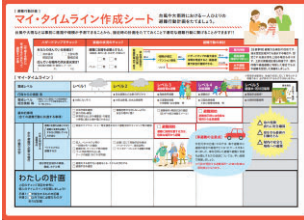


●○子育て応援系 YouTube チャンネル「なしかちゃんねる」●○

親子で楽しめる工作・お出かけスポット等を、保育士ならでの視点で紹介する動画を配信しています。





2 安全で安心して暮らせるまちづくり

防災や防犯、感染症対策や交通安全対策に関する取組を通じて、さまざまなリスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

<p>青葉区防災の街づくり事業</p>	<p>自身の避難行動を考える「マイ・タイムライン作成講座」を開催するほか、災害時のペット対策として、希望する地域防災拠点に対し、ペット同行避難受入時に必要となる主な資機材を貸与します。</p>	 <p>マイ・タイムライン作成シート</p>
<p>交通安全対策事業</p>	<p>スクールゾーン対策協議会の要望に基づき、路面標示の新設・補修箇所を増やします。また、ポスターコンクールや交通安全教室等を通じて、交通マナーの啓発を推進します。</p>	 <p>交通安全ポスターコンクール</p>
<p>区民サービス向上事業</p>	<p>来庁者が集中する繁忙期の窓口混雑緩和・三密回避等の感染症対策を進めます。また、窓口サービス満足度向上に向けた研修や、各課での取組を実施します。</p>	 <p>呼び出し案内モニターの設置</p>



3 さまざまな人や地域の活力を高めるまちづくり

さまざまな分野で多彩な人材・団体・活動がつながり、地域の連携やネットワークが広がることで、地域活動や地域経済の活性化をはかり、地域の活力を高めます。


<p>あおば地域サポート事業</p>	<p>地域で活動することを考えている又は既に活動している人・団体・事業者が相互につながる「人と地域のつながりづくり事業」を進め、地域で活躍できる人材の発掘・育成をするプロボノ実践講座を行います。</p>	
<p>区民活動支援センター事業</p>	<p>地域活動の担い手となる人材育成を目指した「地域デビュー講座」や相談・コーディネート・交流会等を通じて、地域課題解決に向けた区民活動の輪を広げ、地域のつながりづくりを推進します。</p>	 <p>相談・コーディネート・交流会</p>
<p>商店街活性化・中小企業振興事業</p>	<p>商店街連合会が実施する事業への補助や、商店街が主催するイベントを広報よこはま等でPRするほか、商店街を巡るお散歩まっぶの配布を通じて商店街を知ってもらう機会を作ります。 また、起業支援セミナーの開催やパネル展等を通じた区内中小企業の紹介を行います。</p>	 <p>青葉区商店街お散歩まっぶ</p>

4 特色を生かして魅力を高めるまちづくり

コロナ禍における生活様式の変化を踏まえた区民ニーズをしっかりと捉えるとともに、文化・芸術、食、自然など青葉区のさまざまな特色を生かした取組を実施し、発信することで、まちの魅力を高めます。

<p>まちづくり・データ活用推進事業</p>	<p>区民ニーズを把握し、区の施策立案の基礎資料とするため、区民意識調査を実施します。調査にあたっては、有意性を向上させるため、前回より対象者数を増やすほか、Web 回答にも対応し、回答者の増加を図ります。</p>
<p>青葉6大学連携事業</p>	<p>青葉6大学の学生が取材を行い、学生の視点による区のオススメスポットや飲食店などの紹介を行う魅力発信事業を実施するほか、引き続き青葉6大学連携特別講座を実施します。</p> <p>※青葉6大学：國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学</p> <p style="text-align: right;">学生による区の魅力発信事業</p> 
<p>あおば地産地消の推進</p>	<p>地域の生産者と連携した農業体験の開催や地産地消マップ・レシピ帖の配布を通じて、貴重な地域資源である農に関する情報を発信し、区の魅力向上と健康づくりにつながる地産地消を推進します。</p>  <p style="text-align: right;">あおばマルシェの開催</p>

その他の主な事業（区と局が連携・協力して実施する事業）

<p>脱炭素化に向けた取組</p>	<p>脱炭素社会の形成に向けて、区内企業等とも連携した啓発イベントの実施や、市立保育園でのミストシャワーや噴水を活用した温室効果ガス削減に向けた取組を行います。</p>  <p style="text-align: right;">ミストシャワー</p>
<p>早濑川流域（青葉区）にある雨水調整池の運用方法等の検討</p>	<p>早濑川の鍛冶橋付近では、台風、ゲリラ豪雨などの大雨で急激に水位が上昇する傾向があります。このため、降雨時に早濑川流域にある大規模な雨水調整池が、どのように滞水しているか実態調査を行います。</p>

青葉区の情報を発信しています

●○青葉区ホームページ・ツイッター○●

青葉区からの情報を青葉区ホームページ・ツイッターで発信しています。

●○広報テレビ番組「あおバリューTV from 丘の横浜」○●

区内のさまざまなスポットをめぐり、学び・発見・食レポありの内容盛りだくさんの情報をケーブルテレビ iTSCOM・J:COM で放送しています。また、YouTube でも視聴できます。

●○広報ラジオ番組「あおバリューRadio」○●

青葉区からのお知らせや広報よこはま（青葉区版）のイベント情報、地域の皆様の活動等を84.1MHzで放送しています。防災情報の発信や、多言語での発信も行っています。また、FM サルース公式アプリからも聴くことができます。



青葉区ホームページ



青葉区公式 Twitter



あおバリューTV



あおバリューRadio

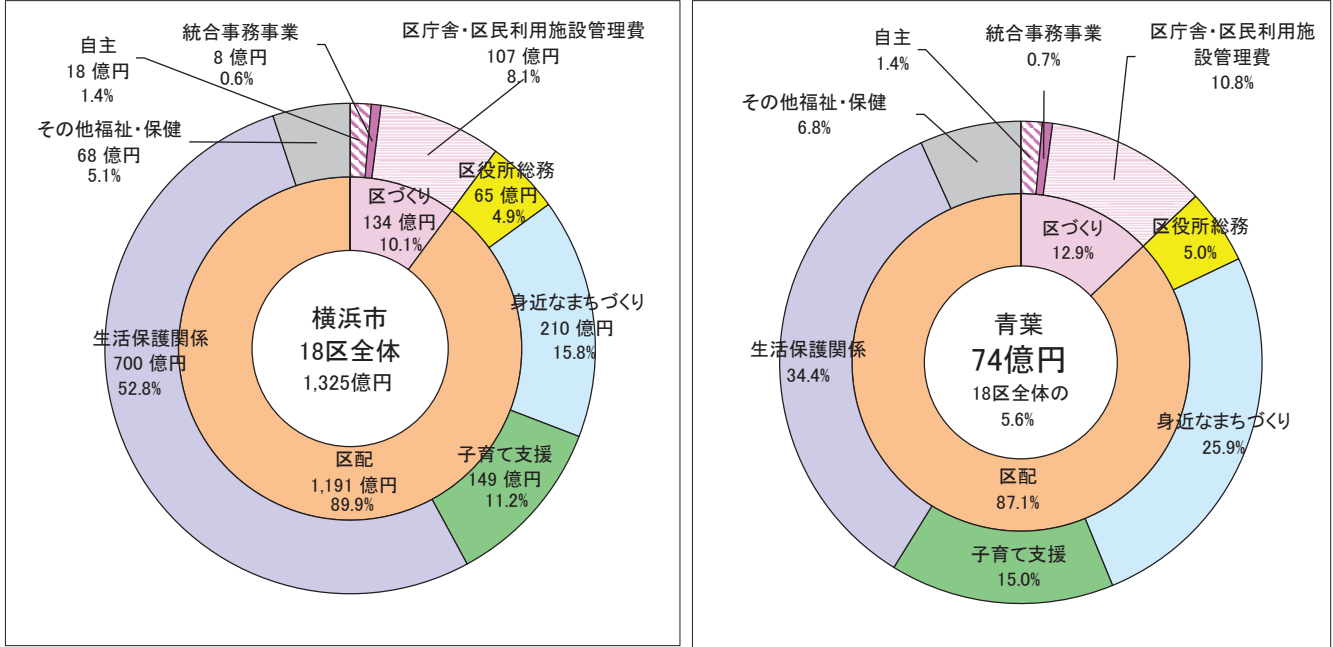


FM サルース公式アプリ



青葉区に係る予算のすがた（令和4年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆9,749億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を除く）は1,325億円です。この区が執行している予算に焦点をあてて、各区が主に税金を用いて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

青葉区の予算の特徴

令和4年度一般会計予算の中で、青葉区が執行している予算の規模（人件費を除く）は、約74億円となっており、18区全体の予算のおよそ5.6%を占めています。

大別すると、1「個性ある区づくり推進費」、2「区配付予算」となります。

1 「個性ある区づくり推進費」

青葉区が自律編成する予算で、青葉区が執行する予算の約12.9%を占めています。

（合計 約9億52百万円）

「自主企画事業費」	約1億 5百万円（約1.4%）
「統合事務事業費」	約50百万円（約0.7%）
「区庁舎・区民利用施設管理費」	約7億96百万円（約10.8%）

2 「区配付予算」

局から区役所各課が予算配付を受けて執行する予算で、青葉区が執行する予算の多く（約87.1%）を占めています。（合計 約64億19百万円）

「区役所総務費」（総務部が執行する予算）	約3億70百万円
「身近なまちづくり」（土木事務所が執行する予算）	約19億 5百万円
「子育て支援」（福祉保健センターが執行する、子育てに関する予算）	約11億 8百万円
「生活保護等」（福祉保健センターが執行する、生活保護に関する予算）	約25億35百万円
「その他福祉・保健」（福祉保健センターが執行する、福祉・保健に関する予算）	約5億円

※ 令和4年度から、市予算案の発表資料に合わせて人件費を除いています。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

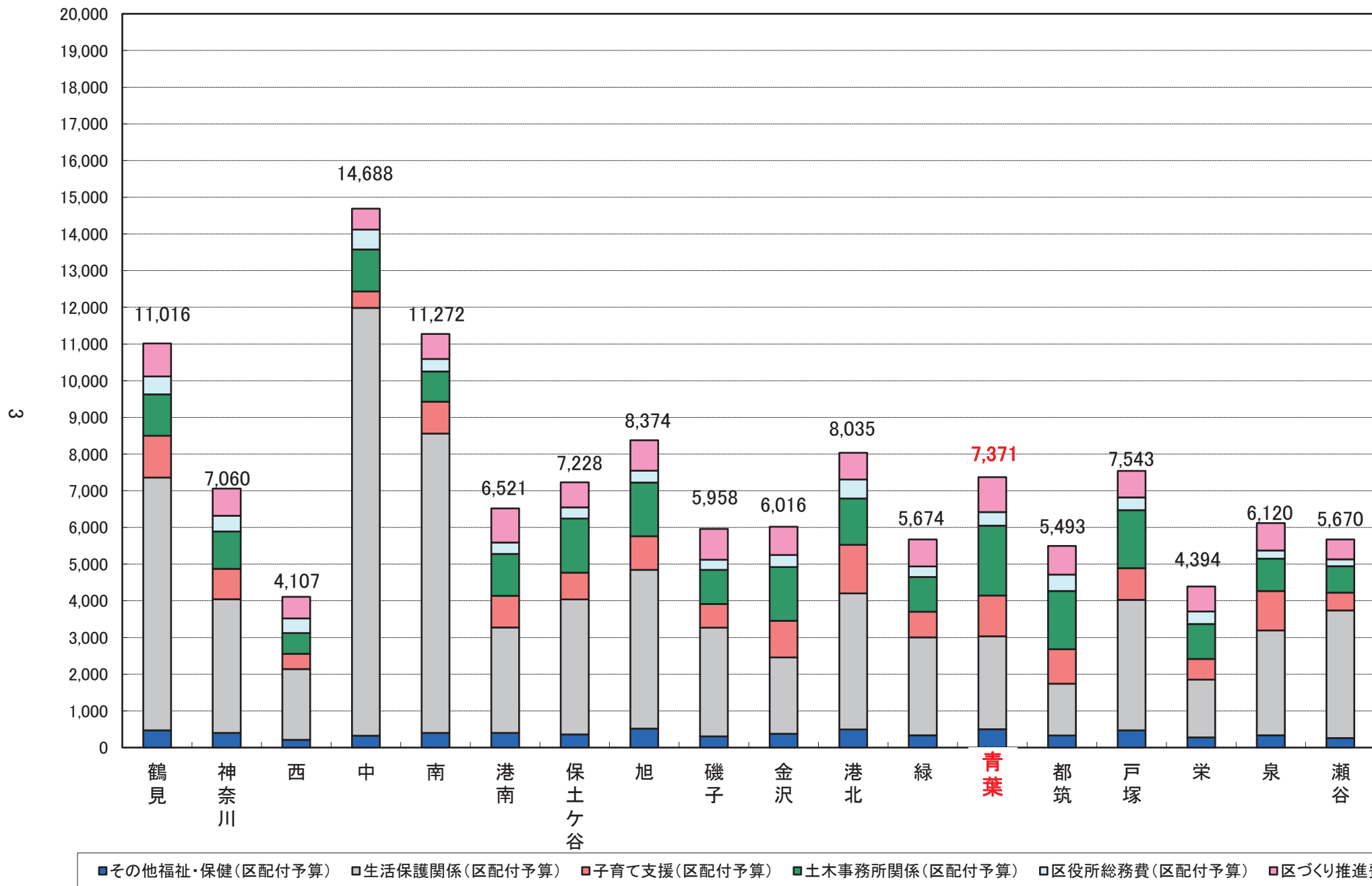
分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	952	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	105	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	50	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	796	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区配付予算	6,419	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	370	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	110	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	18	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	0	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	242	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,905	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 2,205 百万円
道路修繕費等	1,407	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	97	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(300)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	402	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	1,108	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	96	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	846	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
地域子育て支援拠点等	166	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	2,535	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	2,473	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。(対象見込み世帯1,939世帯)
生活困窮者自立支援	63	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	500	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	160	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	29	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	311	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	7,371	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 7,671 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)

予算額
(百万円)

18区の令和4年度一般会計予算額

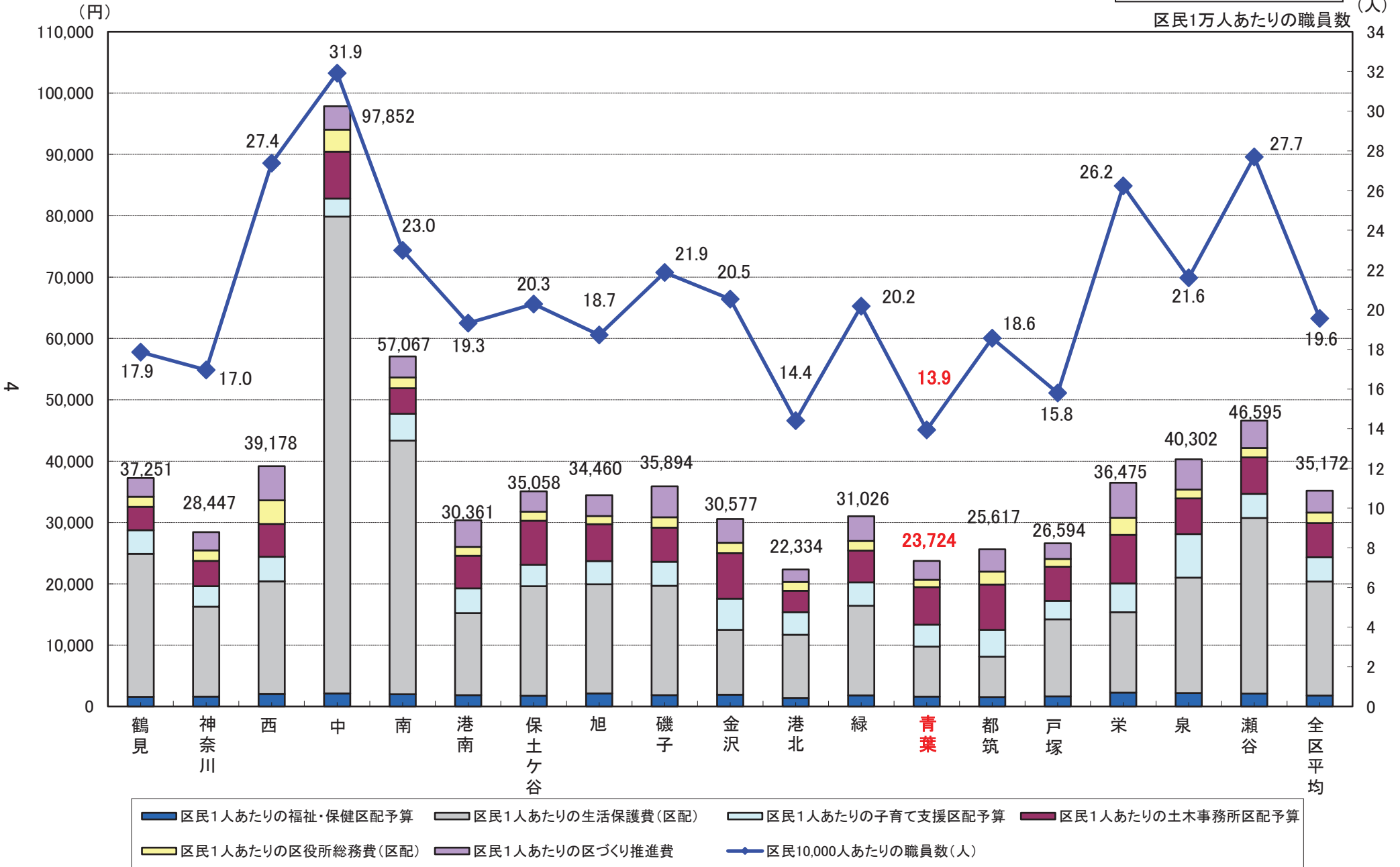


区民1人あたりの予算額及び区民1万人あたりの区役所職員数

人口: 令和4年4月1日現在
職員: 令和4年4月13日現在
予算額: 令和4年度予算

区民1人あたり予算額

区民1万人あたりの職員数



区民1人あたりの予算額及び区民1万人あたりの区役所職員数

(生活保護費及び生活支援課職員数除く)

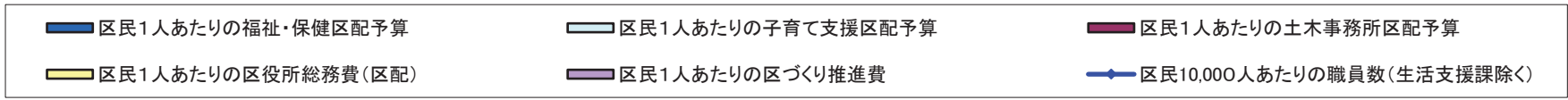
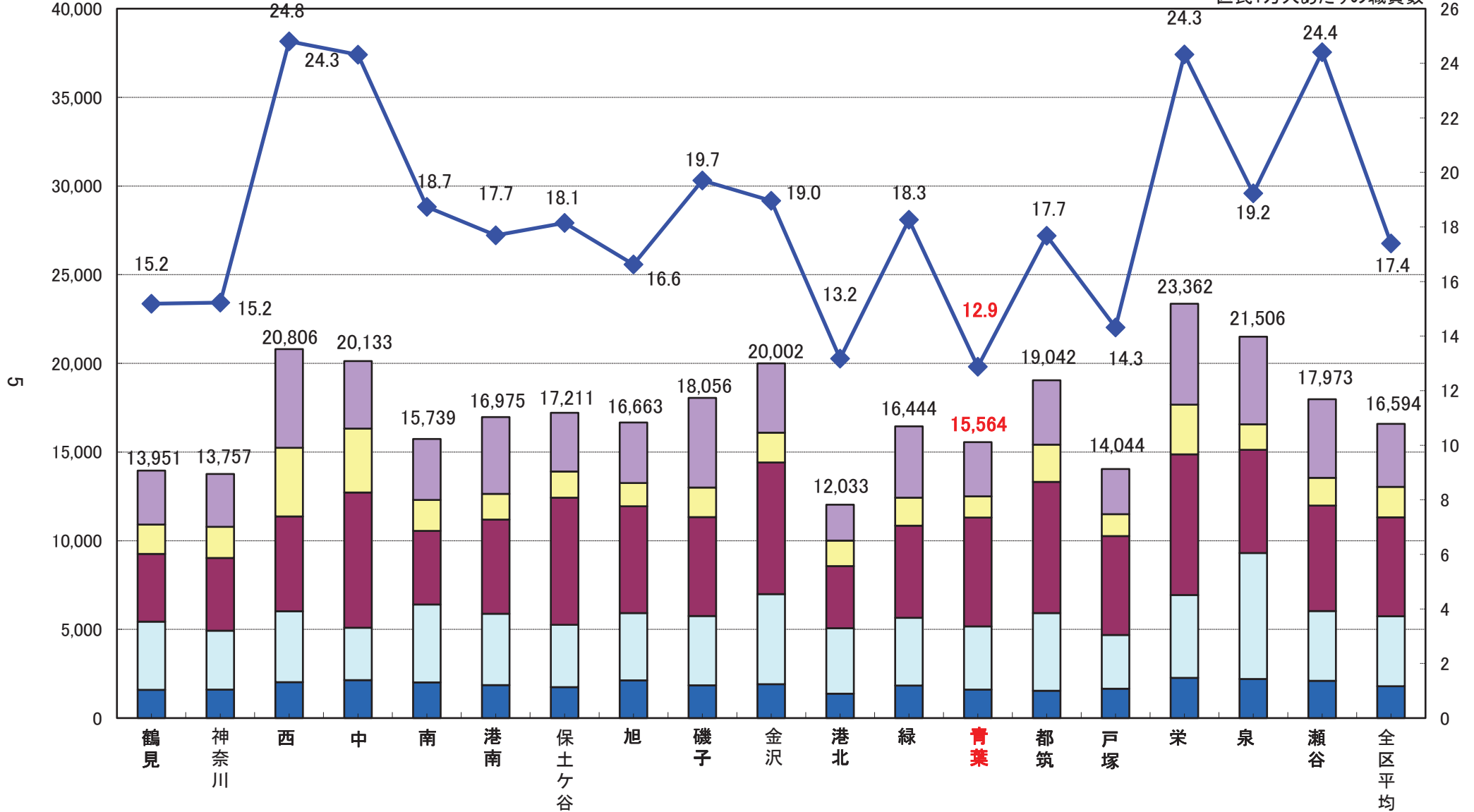
人 口: 令和4年4月1日現在
職 員: 令和4年4月13日現在
予算額: 令和4年度予算

区民1人あたり予算額

(円)

区民1万人あたりの職員数

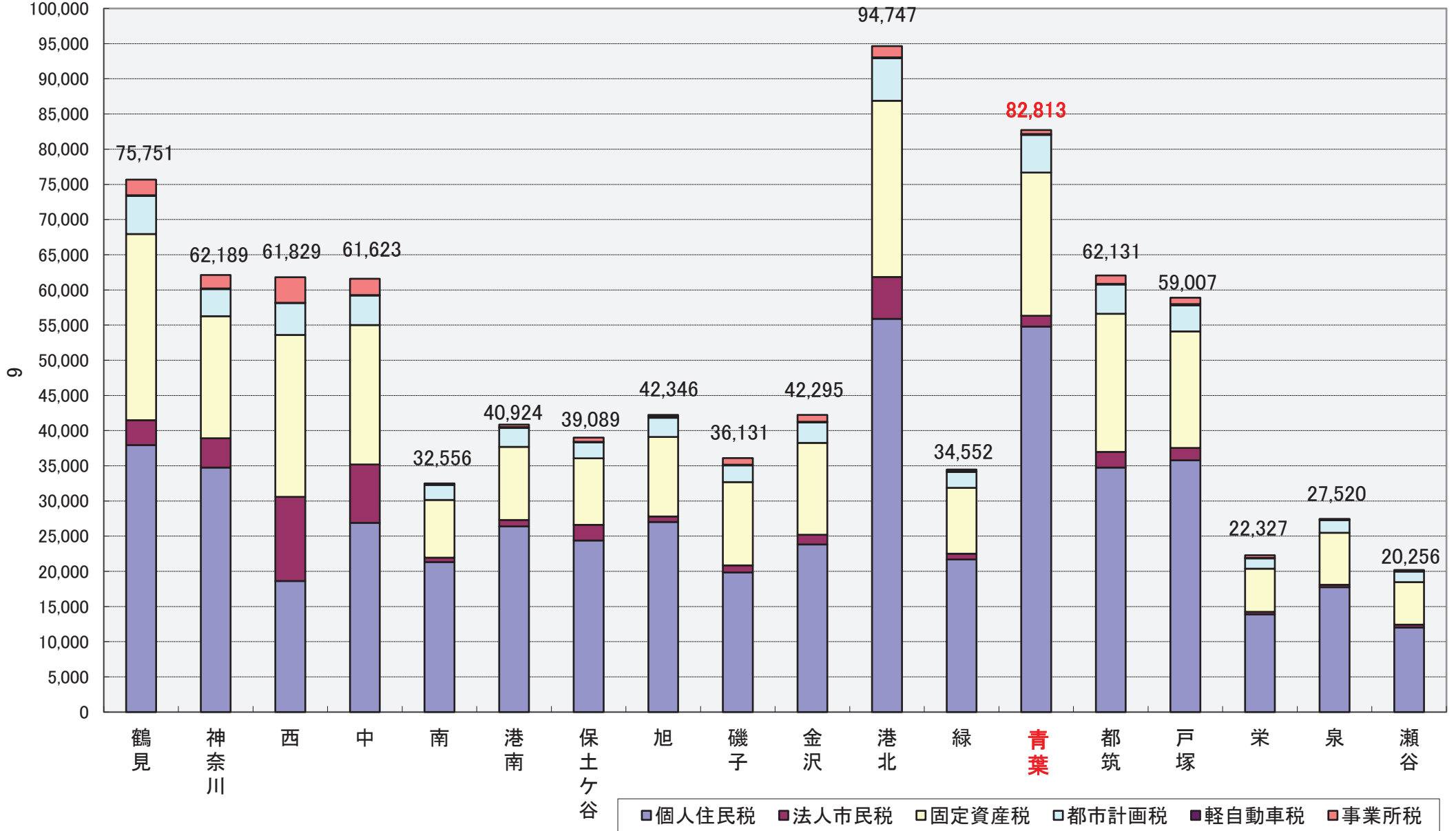
(人)



税額 (百万円)

区別課税額

個人住民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税：令和3年度当初課税額
法人市民税、事業所税：令和2年度申告税額

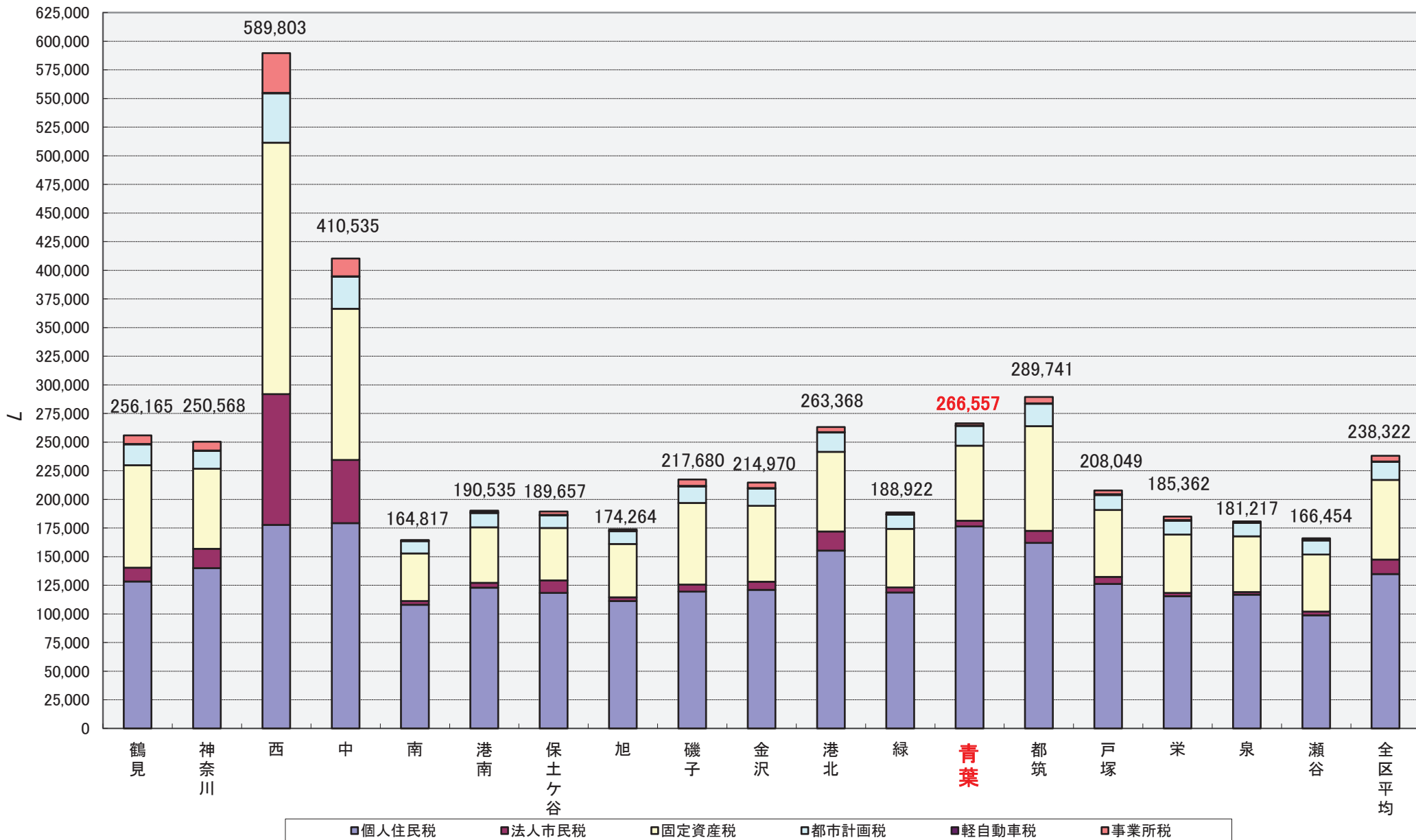


※ 個人住民税=個人市民税+個人県民税

区民1人あたり税額

個人住民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税：令和3年度当初課税額
法人市民税、事業所税：令和2年度申告税額

税額(円)



令和 4 年度

個性ある区づくり推進費

執 行 状 況

令和4年度 個性ある区づくり推進費 青葉区編成予算 総括説明書

1 青葉区編成予算 区分別総括表

区 分	予算額 (単位：千円)		増減	令和4年度財源 (単位：千円)	
	令和4年度	令和3年度		一般財源	特定財源
(1) 自主企画事業費	105,484	105,417	67	105,148	336
(2) 統合事務事業費	50,105	50,277	▲ 172	48,134	1,971
統合事務費	26,799	26,799	0	26,559	240
統合事業費	23,306	23,478	▲ 172	21,575	1,731
(3) 施設管理費	796,253	798,924	▲ 2,671	785,918	10,335
合 計	951,842	954,618	▲ 2,776	939,200	12,642

※ 一般財源は市民局から配分された財源

※ 特定財源は、広告料収入、公会堂・スポーツセンターの光熱水費振替分、自動販売機手数料等

2 青葉区編成予算 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位：千円)

区 分	予算額	説 明
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	27,952	コロナ禍で健康づくりの重要性が増しており、子育て支援関連事業、地域包括ケアシステム及びあおば健康スタイル等の取組を通じて、誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。
2 安全で安心して暮らせるまちづくり	34,012	防災や防犯、感染症対策や交通安全対策に関する取組を通じて、様々なリスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。
3 さまざまな人や地域の活力を高めるまちづくり	23,623	様々な分野で多彩な人材・団体・活動がつながり、地域の連携やネットワークが広がることで、地域活動や地域経済の活性化をはかり、地域の活力を高めます。
4 特色を生かして魅力を高めるまちづくり	19,897	コロナ禍における生活様式の変化を踏まえた区民ニーズをしっかりと捉えるとともに、文化・芸術、食、自然など青葉区の様々な特色を生かした取組を実施し、発信することで、まちの魅力を高めます。
合 計	105,484	

(2) 統合事務事業費

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増減	説明
統合事務費	26,799	26,799	0	区役所等運営経費、児童手当事務経費、生活保護事務経費ほか
統合事業費	23,306	23,478	▲ 172	広報よこはま青葉区版発行事業 市民相談事業 スポーツ推進委員支援費 青少年指導員事業 クリーンタウン横浜事業 消費生活推進員活動事業 学校・家庭・地域連携事業 緊急時情報システム事業 健康づくり月間事業
合 計	50,105	50,277	▲ 172	

(3) 施設管理費

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増減	説明
区庁舎等	158,919	162,362	▲ 3,443	区庁舎、駐車場、公用車、あざみ野行政サービスコーナー
土木事務所	8,765	9,099	▲ 334	青葉土木事務所
公会堂	27,727	26,576	1,151	青葉公会堂
地区センター等	215,131	214,480	651	地区センター6か所、新石川スポーツ会館
ログハウス	9,232	9,232	0	美しが丘公園こどもログハウス
区民文化センター	152,785	151,978	807	青葉区民文化センター
老人福祉センター	37,378	37,378	0	ユートピア青葉
コミュニティハウス	110,776	110,626	150	9か所（鴨志田、さつきが丘、山内、桂台、すすき野、青葉台、みたけ台、荏田西、荏田）
区スポーツセンター	28,259	27,542	717	青葉スポーツセンター
区庁舎・区民利用施設修繕費	9,600	11,550	▲ 1,950	青葉区総合庁舎、区民利用施設
その他（広場・遊び場）	37,681	38,101	▲ 420	子どもの遊び場（6か所） 町のはらっぱ（2か所） 地域スポーツ広場（黒須田） 青葉スポーツプラザ 青葉国際交流ラウンジ 青葉区区民交流センター
合 計	796,253	798,924	▲ 2,671	

令和4年度 自主企画事業費 体系別一覧

合計35事業 単位：千円

		令和4年度	令和3年度	増 減	ページ
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり		27,952	26,310	1,642	4
1	青葉区健康長寿のまちづくり支援事業	3,024	4,398	▲ 1,374	4
2	子育て支援事業	8,376	8,489	▲ 113	5
3	乳幼児健康づくり事業	2,552	2,552	0	8
4	児童虐待・DV対策事業	2,110	2,208	▲ 98	8
5	市立保育所の地域育児支援事業（旧：保育園子育てスマイル事業）	3,470	2,590	880	9
6	障害児支援事業	441	441	0	10
7	青少年育成事業	656	307	349	10
8	地域包括ケアシステムの推進	4,406	3,274	1,132	11
9	障害者ふれあい事業	1,650	1,050	600	13
10	快適で衛生的な暮らし支援事業	727	686	41	14
11	地域での読書活動推進事業	540	315	225	15
2 安全で安心して暮らせるまちづくり		34,012	34,939	▲ 927	16
1	青葉区防災の街づくり事業	8,546	9,014	▲ 468	16
2	災害時要援護者地域支えあい事業	1,168	1,168	0	18
3	地域防犯支援事業	1,612	1,787	▲ 175	19
4	区民サービス向上事業	3,908	3,193	715	20
5	利用しやすい区役所づくり事業	9,893	11,592	▲ 1,699	21
6	交通安全対策事業	5,868	5,285	583	21
7	清潔できれいな街事業	1,885	1,768	117	22
8	3R推進事業	1,132	1,132	0	23
3 さまざまな人や地域の活力を高めるまちづくり		23,623	26,576	▲ 2,953	24
	地域における起業等支援事業（あおば地域サポート事業に統合）	0	2,000	▲ 2,000	
1	区民活動支援センター事業	4,066	3,390	676	24
2	地域福祉保健推進事業	1,308	2,494	▲ 1,186	26
3	あおば地域サポート事業	4,520	3,520	1,000	27
4	商店街活性化・中小企業振興事業	2,045	945	1,100	28
5	自治会町内会支援事業	1,738	1,835	▲ 97	29
6	広報・広聴事業	2,221	3,867	▲ 1,646	29
7	青葉区民まつり事業	4,725	4,725	0	30
8	地域スポーツ振興事業	3,000	3,800	▲ 800	31
4 特色を生かして魅力を高めるまちづくり		19,897	17,592	2,305	31
1	メディアによる広報事業	5,354	5,380	▲ 26	31
2	芸術文化振興事業	5,368	5,368	0	32
3	青葉ブランド事業	1,075	1,075	0	34
4	青葉6大学連携事業	1,180	575	605	34
5	まちづくり・データ活用推進事業（旧：まちづくり推進事業）	4,665	2,980	1,685	35
6	花と緑があふれる街事業	1,045	1,019	26	36
7	あおば地産地消の推進	500	500	0	36
8	青葉環境エコ事業	710	695	15	37
合計		105,484	105,417	67	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり</p>	<p>（予算）27,952千円</p>
<p>1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 福祉保健課</p>	
<p>区民の皆様が「あおばに住んで、健康、長生き！」を実感できるよう、青葉区の特徴を生かした、区民の皆様が身近なところで気軽に実践できる健康づくりの取組「あおば健康スタイル」を展開します。「運動」「食生活」「健康チェック」の3つの視点から健康増進の取組を推進します。</p> <p>また、災害時における健康保健対策について、区民の皆様にも普及啓発を行います。</p> <p>(1) 健康フェスティバル事業（事業費：1,300） 保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを開催します。 ・実施日：11月3日（区民まつりと同時開催）</p> <p>(2) 健康づくり推進事業（事業費：236） 気軽に健康づくりが実践できる場や機会を紹介するパンフレット「あおば健康スタイルブック」を活用し、青葉区の特徴を生かした健康づくりの取組を発信します。 ・パンフレットの増刷：2,000部</p> <p>(3) ウォーキング&ロコモ予防普及啓発事業（事業費：836） 保健活動推進委員会やスポーツ推進委員と連携し、ウォーキングやロコモ予防の普及啓発を行います。</p> <p>ア 地域での活動の企画・運営支援 （ア）保健活動推進員向け研修 ・研修会：随時開催 （イ）各地区での活動の企画・運営支援 ・ウォーキング部会における知識・技術の共有</p> <p>イ 区民向け情報提供ウォーキングマップの改訂・印刷 ・既存コース（19コース@1,500部）：7月～12月</p> <p>(4) 食育推進普及啓発事業（事業費：120） 健康づくりに役立つ食を中心とした講習会を食生活等改善推進委員会に委託して開催します。 ・回数：年6回</p> <p>(5) 青葉区国民健康保険特定健診受診率向上事業 （事業費：101） 保健活動推進員等と連携し、地域行事など様々な機会を活用して受診啓発を行います。</p> <p>ア 医療機関等と連携した受診啓発 ・啓発強化月間：8月～9月</p>	<p>実施の有無について調整中</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ 健康フェスティバルでの啓発 ・実施日：11月3日（区民まつりと同時開催）</p> <p>(6) 防災、知ろう！健康づくり事業（事業費：431） 非常時に備え、災害時に役立つリーフレットを発行するとともに、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。</p> <p>ア リーフレット「災害時に役立つ健康づくり」の増刷 転入者配布用、講座用テキストとして活用します。 ・印刷部数：10,000部</p> <p>イ 啓発活動 非常時に備え、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。 ・回数：年6回程度 ・会場：地域ケアプラザ、地域防災拠点、国際交流ラウンジ等 ・対象：子育て中の保護者、高齢者、防災関係者、外国人等 ・実施内容：歯科医師による講話、実習（口腔ケア、災害時の食のレシピ紹介・試食）など</p>	
2 子育て支援事業 こども家庭支援課	
<p>子どもたちが健やかに成長できる青葉区であり続けるために、地域における子育て支援の一層の充実を図ります。</p> <p>(1) つながりミーティング（事業費：22） 地域における切れ目のない子育て支援の推進に向け、妊娠期から青少年期までの各分野における子育ての現状・課題や、それぞれの取組について共有する場を設けます。 ・回数：年2回（6月下旬、2月下旬） ・実施場所：区役所（新型コロナウイルスの感染状況によりWEBを併用して開催）</p> <p>(2) 子育て支援ネットワーク連絡会（事業費：158） 地域の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークを構築します。 ア 全体会：年2回 地域での子育て支援者向けの講演会を開催します。</p> <p>イ 地区別連絡会：年11回（6～2月） 地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう11エリアに分けて各1～2回開催します。 ・実施場所：地域ケアプラザ</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ウ 関係機関向け研修会：年2回（第1回：8月30日） 効果的なネットワーク構築の手法等を検討するため、講師による関係機関向けの研修機会を設けます。</p> <p>(3) こどもの育ち応援事業（事業費：802） 養育者の育児不安を緩和し、見通しをもった育児ができ、子どもが健やかに育つことを目指して、養育者向けの講座を実施します。また、両親が外国人の養育者と子どもを対象としたこんにちは赤ちゃん訪問を実施します。</p> <p>ア 親育ち講座 幼児期の発達に応じた親の関わり方の具体的な方法を学ぶ講座を開催します。 ・実施回数：年6回 1回目：7月25日（青葉区役所） 2回目：9月26日（青葉区役所） 3回目：11月5日（子育て支援拠点ラフール） 4回目：2月19日（子育て支援拠点ラフールサテライト） 5回目以降：未定</p> <p>イ 妊娠期からのメンタルヘルス講座＜新規＞ ・実施回数：年3回 1回目：7月20日（オンライン） 2回目：11月（未定） 3回目：未定（未定）</p> <p>ウ 外国人パパママこんにちは赤ちゃん訪問＜新規＞ 外国語を話せるボランティア等による訪問を実施します。 ・訪問件数：年30件</p> <p>(4) 赤ちゃん教室（事業費：1,026） 区内18会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲間づくりの機会の提供と初めての子育てに戸惑う保護者の支援を行います。 ・回数：月1回（8月、1月を除く）×18会場 ・実施場所：地区センター、地域ケアプラザ、自治会館等、区内18会場 ・対象：青葉区在住の第1子の0歳児とその保護者及び妊婦</p> <p>(5) 地域子育て情報提供（事業費：3,444） 子育て情報提供員が区内の子育て情報を区民の皆様に提供します。 ・子育て情報提供員：週5日</p>	<p>4月：延べ149組 5月：延べ159組</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(6) 赤ちゃん休憩室（事業費：404） 地域のボランティアと協働で、市営地下鉄あざみ野駅構内のスペースに母子が休憩等で利用できる場を提供します。 ・開所時間：月曜～金曜（祝日含む・年末年始除く） 10時～16時 ・実施場所：市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース</p> <p>(7) 乳幼児健診ふれあい見守り保育（事業費：477） 乳幼児健診時の待合場所における見守り保育を行います。 ・回数：毎月7～8回（年94回） ・実施場所：青葉区役所</p> <p>(8) パパの子育て教室（両親教室）（事業費：1,213） 出産前から父親が育児協力の重要性を理解し、産後の母親への支援につながるよう両親教室を実施します。 ・実施回数：合計21回 平日 年6回 土曜日 年15回 ・実施場所 平日：青葉区役所 土曜日：青葉区役所、地域子育て支援拠点ラフル</p> <p>(9) 子育て情報発信事業（事業費：650）＜拡充＞ 妊婦や未就学児世帯が、地域、年齢、目的などニーズに合わせて情報収集を行い、地域とつながることができるよう、紙媒体からスマートフォンアプリによる発信へ転換します。区からのプッシュ通知も可能にすることで、よりきめ細やかな情報発信を行います。</p> <p>(10) こども家庭相談（事業費：180） 原則0～18歳の子どもや妊婦とその家族などの保健や福祉に関する様々な相談や困りごとに対応します。また、こども家庭相談の案内のためリーフレットを作成し、広く配布します。 ・作成部数：12,000部 ・発行時期：9月</p>	<p>4月：延べ15人（8回） 5月：延べ15人（8回）</p> <p>4月：平日1回、土曜日1回 区役所、ラフル 5月：土曜日1回 区役所 参加者：延べ38組</p> <p>青葉区子育て情報発信アプリ 「Aonico（アオニコ）」 登録者数：628名 （5月18日時点） アプリリリース日： 令和4年3月22日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
3 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課	
<p>乳幼児期からの健康づくりを支援するため、う蝕予防の知識及び乳幼児期の食育について支援を図ります。</p> <p>(1) 1歳児の歯の教室（事業費：1,019） 幼児のう蝕予防に対する知識を普及するため、コロナ禍でも自宅で実施できる保健指導を行います。 ・実施回数及び実施場所：福祉保健センター 年9回 地域ケアプラザ等 年3回</p> <p>(2) 乳幼児の食育支援事業（事業費：1,533） 乳幼児のころからの「食」を通じた健康づくりの普及を図ります。 ・離乳食スタート講座（4か月～6か月児）：年24回 ・離乳食教室の実施（7か月～9か月児）：年12回 ・離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）：年36回 ・幼児食育講座（3歳～5歳児）：年36回</p>	<p>延べ12組（5月26日） 延べ28組（5月11日）</p> <p>延べ203組（3回） 延べ22組（2回） 延べ260組（5回） 延べ270組（5回）</p>
4 児童虐待・DV対策事業 こども家庭支援課	
<p>児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談の支援を強化します。</p> <p>(1) 児童虐待防止対策事業（事業費：1,740） ア 一時預かり事業所連絡会、保育施設職員向け研修会 養育不安、相談へ迅速・適切に対応できるよう、保育施設職員向け連絡会及び研修会を実施します。 ・実施日：10月17日</p> <p>イ 支援強化検討会（課職員向け研修会） 虐待対応の専門性を高めるための研修会を実施します。 ・回数：年2回 ・1回目：6月6日 内容：調停・裁判に関する基礎知識 ・2回目：8月5日 内容：アセスメントについて</p> <p>ウ 見守り保育付き相談 児童虐待の未然防止に向けた相談が気軽に利用できるよう、見守り保育付きの相談を実施します。 ・時期：通年 ・回数：週3回</p>	<p>4月：177件（12回） 5月：138件（12回） （5月27日時点）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) DV専門相談事業（事業費：370） DVや離婚に詳しい弁護士による法律相談を実施し、DV被害者が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的知見からの支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：月2回（年24回） ・実施場所：青葉区役所 	<p>8件（4回）</p>
<p>5 市立保育所の地域育児支援事業 こども家庭支援課</p>	
<p>市立保育所が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を中心に、コロナ禍におけるニーズに合わせた「つながり」を作る育児支援を実施し、子育ての不安や悩みの解消や家庭での育児力の向上を図ります。</p> <p>(1) 保育園子育てスマイル事業（事業費：3,370）</p> <p>ア 園庭開放・育児講座 公立園の施設を地域に開放し、保育士及び保育ボランティアとの交流やノウハウの提供を通じて、地域における育児力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放：美しが丘保育園 5日/週 荇田保育園 5日/週 奈良保育園 2日/週 すすき野保育園 3日/週 ・育児講座：4園合計 15回/年程度 <p>イ 育児相談・子育てトーク 個別具体的な育児に対する悩みや不安の解消に向け、公立保育園での保育士との対面相談に加え、Zoomを活用したオンライン相談「子育てトーク」を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談：美しが丘保育園・荇田保育園 5日/週、 奈良保育園・すすき野保育園 1日/週 ・子育てトーク：2枠/週（美しが丘保育園・荇田保育園で隔週）実施 <p>ウ 育児支援事業 子育て応援系YouTubeチャンネル「なしかちゃんねる」の定期配信に加え、新たな育児支援イベントを開催することで、青葉区でのウィズコロナ時代に則した子育てを楽しんでいただける環境整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画配信…レギュラー回 1回/月 （第1土曜日正午配信）、 増刊号 4回/年 他 ・育児支援イベント…1回/年＜新規＞ エリア別に秋ごろ開催予定 	<p>延べ99組 延べ14組 中止 中止</p> <p>56件 （対面：43件、電話：13件）</p> <p>3回配信</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) 保育所給食体験（事業費：100） 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供食数：年 94 食 ・実施場所：市立保育園 4 園 	
6 障害児支援事業 こども家庭支援課	
<p>障害児やその保護者が、支援者、学校、関係機関とつながり、適切な支援を受けられるよう、「サポートファイル かけはし（3年3月改訂）」や、「地域資源マップ きらきらマップ（4年2月発行予定）」等を活用しながら取組を進めます。</p> <p>(1) 講演会などの啓発活動（事業費：141） 「サポートファイル かけはし」を活用し、保護者と支援者、学校や関係機関との連携を深め、発達障害に関する講演会等による啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年2回（下半期） ・会場：青葉区役所等 <p>(2) 地域資源マップ きらきらマップ（事業費：300） 障害児とその保護者が、より地域とつながるきっかけが得られるよう、放課後等デイサービス等の地域資源を掲載したマップを改訂します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行部数：2,000部 ・発行時期：2月 	
7 青少年育成事業 こども家庭支援課	
<p>青少年育成の充実を図るため、地域のソーシャルパワーを結集し、それぞれの活動を深めます。</p> <p>(1) つながりミーティング「青少年支援部会」の運営（事業費：7） 関係機関・団体等の代表からなる「青少年支援部会」を開催し、各団体間の連携促進による一層の青少年支援を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年3回（第1回 7月、第2回以降未定） ・会場：青葉区役所 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) 多世代交流による青少年育成事業（事業費：500）＜拡充＞ 青少年の地域活動拠点と連携し、中学生・高校生・大学生ボランティアによる小学生を対象とした学習支援「みんなの学習室」を実施するなど、小学生の多世代交流の機会を提供します。 ・時期：夏休み ・会場：青少年の地域活動拠点及び地域ケアプラザ （大場、さつきが丘、すすき野、鴨志田） ※「冬休み、春休み」は調整中</p> <p>(3) 保護者向け講演会（事業費：150） 小1の壁の不安軽減につながる講演や参加者同士の交流を通じて、孤立しない子育て環境づくりを推進します。 ・実施日：9月10日 ・会場：青葉区役所及びWEB</p>	
8 地域包括ケアシステムの推進 高齢・障害支援課	
<p>今後到来する超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、必要なサービスを切れ目なく提供するための「地域包括ケアシステム」の取組を推進します。</p> <p>(1) 健康づくり・介護予防事業（事業費：1,875）</p> <p>ア 介護予防推進事業 高齢者の身体機能維持を図り、要介護認定の伸びを抑えるために、広く介護予防の普及を図ります。 ・ハマトレ普及啓発物品作成：2,000枚</p> <p>イ 高齢者のいる世帯への包括的支援連絡会の開催 いわゆる8050問題を含め、多世代にわたって支援を必要とする世帯を関係各課及び関係機関と連携して支援します。 ・連絡会の開催：通年</p> <p>ウ シニアのためのこころと身体の健康調査＜新規＞ 地域の中年期・高齢者の方々を対象に、日々健やかに暮らしていただくことを目的に桐蔭横浜大学との連携による「こころと身体の健康調査」を実施します。 ・調査の実施時期：通年</p>	<p>連携協定締結（4月1日） 記者発表（4月25日）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) 医療・介護連携事業（事業費：671） 医療と介護の連携促進を目的として、多職種による「顔の見える場づくり会議」を開催し、連携強化に向けた検討・情報共有を行います。 ・回数：年4回（5、9、12、3月）対面・Zoom各2回 ・内容：人生の最終段階で希望する医療に関する取組、多職種連携による支援のための情報共有等</p> <p>(3) 認知症施策推進事業（事業費：720） ア 青葉区高齢者安心ネットワーク 認知症になっても安心して暮らすことができるまちを目指し、認知症に対する理解を深め、地域の見守り体制づくりを進めます。 ・リーフレット改訂：3,000部 ・リーフレット発行時期：未定 ・連絡会の開催：年1回</p> <p>イ 認知症支援・啓発運動の展開 認知症の早期発見・早期対応に必要な情報を周知するとともに、各種資料を一括して保管してもらえよう専門医療機関や相談先等が印字されたクリアファイルを作成します。 ・作成部数：3,000枚 ・時期：未定 ・配布場所：青葉区役所及び地域ケアプラザ等</p> <p>(4) シニアの社会参加推進事業（事業費：1,040） シニアの生きがいづくりやかがやきクラブ青葉の活性化を支援します。 ア 高齢者生きがいづくり支援事業 「かがやきクラブ青葉」（青葉区老人クラブ連合会）の活動支援を通じて、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを推進します。 (ア) シニア社交ダンスの集い ・時期：10月 ・会場：未定 (イ) シニアいきいき芸能大会 ・時期：11月 ・会場：未定</p> <p>イ 敬老祝品贈呈事業 区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。 ・時期：敬老月間（9月）</p>	<p>第1回 区内医療・介護関係者等33名 5月12日（対面）</p> <p>中止</p> <p>中止</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ウ 区内ボランティア団体のIT活用支援事業 コロナ禍においても、活動の一部を続けられるよう、WEB会議システム等の活用に関する研修講師の派遣を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施時期：通年 ・派遣場所：地域ケアプラザ等 <p>(5) 高齢者支援事業（事業費：100） 民間の生活支援サービス事業所を紹介するケアマネジャー向け資料を更新します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：随時 	
<p>9 障害者ふれあい事業 高齢・障害支援課</p>	
<p>当事者・支援者・地域の方々コロナ禍においてもつながり続け、地域の支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援します。</p> <p>(1) ふれあい農園（事業費：140） 障害者と区民ボランティアの農を通じた交流を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：通年（毎週木曜日） ・実施場所：農園所在地 下谷本 ・交流行事：収穫祭（年1回） <p>(2) 障害者交流レクリエーション事業（事業費：280） 区社協や当事者団体、障害者施設等と共に、障害者、区民の皆様の交流機会をつくり、障害理解、共生について啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：未定 ・会場：未定 <p>(3) 精神保健福祉普及啓発事業（事業費：260） 専門的な知識と経験を有する精神障害者生活支援センターと共催で、精神保健福祉に関する普及啓発をICTも活用して行います。</p> <p>ア 区民向け普及啓発講演会 精神疾患に関する区民の皆様の理解促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：10月21日 ・テーマ：現代社会の生きにくさと犯罪 <p>イ 支援者向け精神保健福祉講演会 区内相談支援事業所、訪問看護ステーション、医療機関等の支援者向けに、専門知識の講演会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：2月 ・テーマ：援助を求めない人への支援について 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(4) 自主製品販売促進事業（事業費：220） 障害者施設が作る自主製品販売の機会を拡大するため、区役所で展開する「ふれあいマルシェ」の宣伝や自主製品販売事業所の紹介リーフレット等の制作による宣伝を行います。 ・リーフレット制作の事業委託：9月～3月 ・発行時期：3月</p> <p>(5) 重症心身障害児者に関する普及啓発事業（事業費：150） 重症心身障害児者や医療的ケアが必要な方が地域で安心・安全に暮らし続けられるよう、当事者の生活について理解を深める普及啓発の講演会を行います。 ・時期：未定 ・回数：年1回 ・内容：重症心身障害児者と地域の暮らしについて</p> <p>(6) 障害児者支援事業（事業費：600）＜新規＞ 青葉区の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた当事者向け冊子を作成し、障害児者が青葉区で生活・就労等をしやすくなるようにします。 ・デザイン・制作委託：5月～3月 ・発行部数：2,000部 ・発行時期：3月</p>	
10 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課	
<p>日常生活で最も身近な食品医薬品、居住環境、ペットなどの問題について、適切な情報提供や啓発に取り組むとともに施設等への監視指導や検査を実施し、区民の皆様の快適な生活を支援します。</p> <p>(1) 食品衛生関係普及啓発事業（事業費：433） 飲食店や家庭、地域行事等における食中毒などの食品事故発生防止のため、自主衛生管理を推進します。 また、社会福祉施設、食事サービス実施団体等に対し、衛生管理支援を行います。</p> <p>ア 食品衛生講習会 (ア) 実施日：6月27日、7月5・27日、11月8・10日 対象者：飲食店等の食品衛生責任者 実施場所：青葉区役所 (イ) 時期：随時 対象者：食事提供ボランティア</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ 営業者、区民の皆様等への食中毒予防啓発、自主衛生管理推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま青葉区版掲載（6月号） 掲載内容：食中毒予防啓発 ・パネル展 青葉区役所：8月、山内図書館：11月 ・チラシ配布 随時 <p>ウ 高齢者施設、保育所、高齢者食事サービス実施団体、子ども食堂への簡易キットを利用した衛生管理支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：随時 <p>エ 放課後キッズクラブ、学童等を対象とした手洗い講習会 ＜新規＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：6月～3月 <p>(2) 動物の適正飼育推進事業（事業費：294） 犬猫の飼育にかかるトラブルの減少と健康的な終生飼育が行われるよう、適正飼育に関する啓発、相談を実施します。</p> <p>ア 犬猫の適正飼育に関する相談対応（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布用啓発チラシの作成 時期：8月 <p>イ マナー啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま青葉区版掲載 時期：8月号 ・あおバリューラジオで啓発 時期：8月 ・展示スペースでのパネル展 期間：9月12～16日 ・広報車によるマナー啓発 実施時期：通年 	<p>説明会 : 5月17日</p>
<p>11 地域での読書活動推進事業 こども家庭支援課</p>	
<p>青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、開館45周年を迎える山内図書館、区民利用施設等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。</p> <p>(1) 広報の充実（事業費：154） 広報よこはま青葉区版、ホームページ、チラシや青葉区読書施設ガイドにより、本と出会える場所やイベントの周知を行います。また、読書活動推進に係る講演会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年1回（下半期） 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) ネットワークづくり（事業費：6） 区内の施設や活動団体のつながりを深める交流会を開催します。 ・回数：年1回（下半期）</p> <p>(3) 本に親しむ環境づくり（事業費：380）＜拡充＞ 区内 14 施設の蔵書及び山内図書館で貸し出しを行っているCDブックの充実を図ります。</p>	
<p>2 安全で安心して暮らせるまちづくり (予算) 34,012 千円</p>	
<p>1 青葉区防災の街づくり事業 総務課、福祉保健課、生活衛生課</p>	
<p>区防災計画に基づき、「災害に強い人づくり」、「避難者対策」、「医療救護等の対策」、「災害時ペット対策」に取り組むことで、地域防災力の向上を目指します。 4年度は、若年層向けの啓発の充実及び避難所運営機能を強化します。</p> <p>(1) マイ・タイムライン作成講座（事業費：550）＜新規＞ 風水害時、より多くの方が災害発生前に避難行動を開始できるよう、避難行動計画となるマイ・タイムラインの作成講座を実施します。4年度は、浸水想定時に開設が見込まれる、区内の小学4年生を対象に実施します。 ・時期：5月～9月 ・実施予定校：10校 (さつきが丘、新石川、奈良の丘、東市ケ尾、奈良、嶮山、鴨志田緑、谷本、もえぎ野、山内)</p> <p>(2) リモート型防災啓発事業（事業費：1,000） 風水害時の仮想の災害状況等をオンラインで配信し、災害時に必要となる避難行動や知識を学べるリモート型の防災イベントを通じて、小中学生を対象に自助・共助の啓発を強化します。 ・時期：2月</p> <p>(3) 「青葉区民防災必携」の増刷（事業費：2,000） 4年度に区内の全世帯・全事業所へ配布予定の「青葉区民防災必携（横浜市浸水ハザードマップ）」について、転入者等に配布するため、増刷対応します。 ・配布部数：15,000部</p>	<p>＜参考＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「青葉区民防災必携」（今回改訂）の配布は7月上旬から8月上旬に実施予定（局予算） ・転入者等向け増刷分は10月以降随時配布（区予算）

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(4) 避難所運営機能強化（事業費：1,600） 地域防災拠点のスペースが不足した場合に、区が運営する 補充的避難所の開設訓練を実施します。このほか、折り畳み 式テントを整備し、誰もが利用しやすい避難所環境を整えま す。 ア 補充的避難所開設訓練 ・時期：9月～2月</p> <p>イ 折り畳み式テント ・整備時期：12月（各拠点5セット）</p> <p>(5) 危機管理対策（事業費：2,793） 区災害対策本部運営訓練等を実施し、災害時の危機管理対 応能力の向上を目指します。また、局が発信する防災スピー カーと、区の緊急時情報伝達システムを組み合わせた、緊急 時情報伝達訓練を実施します。 ア 新採用職員、青葉区転入職員等に対する研修 ・時期：4月</p> <p>イ 緊急時情報伝達訓練（自治会・町内会等対象） ・回数：年4回（7月、9月、1月、3月）</p> <p>ウ 震災時初動対応訓練（区職員対象） ・時期：9月</p> <p>エ 防災協定機関（日本体育大学）合同訓練 ・時期：10月</p> <p>オ 区災害対策本部運営訓練（区職員対象） ・時期：1月</p> <p>(6) 災害時医療体制整備事業（事業費：396） 震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点 診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受け られるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制 を充実するため、医師会等との連絡会、研修会を開催するほ か、関係者を集め開設・運営について検討するなど、定点診 療拠点の体制の整備・充実を進めます。 ア 防災物品整備 ・時期：1～3月</p> <p>イ 災害医療連絡会 ・時期：3月</p> <p>ウ 災害医療研修会 ・時期：未定</p>	<p>各課で実施（4月）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(7) 災害時のペット対策（事業費：207） 災害時のペット対策を推進するため、飼い主への周知啓発を実施します。また、地域防災拠点でペット受入れのルール化に向けた働きかけや支援を実施します。</p> <p>ア 飼い主向け啓発 災害時に向けて日頃の備えに関する啓発を窓口、ホームページや広報紙を活用して実施します。 ・ 窓口展示コーナー（通年） 実施内容：啓発品展示 ・ 展示スペースでのパネル展 期間：9月12～16日 ・ 広報よこはま青葉区版掲載 時期：9月号</p> <p>イ 地域防災拠点等への取組支援・啓発 ペット同行避難を推進するため、地域防災拠点運営委員会等でペット受入れのルール化支援や説明等を行います。また防災訓練等において、支援キットを用いた拠点訓練参加者への啓発を行います。 ・ 地域防災拠点運営委員会での説明 実施日：6～3月</p> <p>・ 地域防災拠点訓練の支援 時期：9～3月 実施拠点数：10拠点（予定） うち支援キット貸与：4拠点</p>	
<p>2 災害時要援護者地域支えあい事業 高齢・障害支援課、福祉保健課</p>	
<p>災害時に一人では避難が困難な高齢者や障害のある方などの安否確認や避難誘導が、近隣の助け合いにより行えるよう、あらかじめ要援護者の情報を登録し、地域がその情報を共有するための仕組みである「あおば災害ネット」を推進します。また、災害時要援護者の受入訓練を支援します。</p> <p>(1) 支えあいカードの広報普及（事業費：1,071） 「支えあいカード」未登録の要援護者に対して、様々な方法で周知を図り、登録を促進します。また、登録された方全員に「支えあいカード」を保管するための「あんしん情報ボトル」を配付します。</p> <p>ア ダイレクトメール ・ 発送時期：未定 ・ 対象者数：約2,000人 ・ 対象：災害時要援護者名簿の3・4年度新規掲載者</p>	<p>支えあいカード登録者数 3,115人（3月末日時点）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ チラシ印刷（増刷）</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷部数：20,000部 発行時期：未定 <p>ウ あんしん情報ボトルの購入</p> <ul style="list-style-type: none"> 購入数：1,000個 <p>(2) 個人情報活用研修（事業費：45）</p> <p>あおば災害ネットの担い手が適切に個人情報を活用し、取組を円滑に進めるための研修を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：1回 対象者：自治会・町内会役員、民生委員児童委員、地域防災拠点運営委員 <p>(3) 災害時要援護者訓練支援（事業費：52）</p> <p>福祉避難所において、災害時要援護者の受入訓練を実施します。また、地域防災拠点での災害時要援護者の受入訓練を支援します。</p> <p>ア 福祉避難所訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：年1回 <p>イ 地域防災拠点災害時要援護者受入訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 時期：9月～2月 <p><参考></p> <p>地域防災拠点運営委員会連絡協議会（6月書面開催）</p> <p>要援護者の訓練参加事例を紹介する予定</p>	
3 地域防犯支援事業 地域振興課	
<p>地域での自主的な防犯活動を支援し、また、犯罪発生状況に応じた啓発により防犯対策を強化し、地域、警察等と一体となり安全で安心なまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 自主的防犯活動支援事業（事業費：556）</p> <p>ア 自主的防犯活動団体への防犯グッズ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 時期：通年 <p>イ 地域の防犯パトロールへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 時期：通年 <p>(2) 区民の防犯意識向上のための啓発事業（事業費：1,056）</p> <p>ア 犯罪発生状況に応じた注意喚起チラシ等作成・配布実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 時期：通年 	<p>のぼり旗の提供</p> <p>パトロール実施中 2枚</p> <p>空き巣警戒中 5枚</p> <p>のぼり旗ポール 11本</p> <p>1件</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>イ 警察、関係機関と連携したキャンペーン、あおバリュールラジオ、広報よこはまによる啓発 ・時期：通年</p> <p>ウ 安全・安心まちづくり旬間出陣式 ・時期：10月</p> <p>エ 「青葉区犯罪発生情報メール」の配信 ・実施時期：通年 ・登録数：2,639名（5月18日時点）</p>	<p>広報よこはま6月号に掲載</p> <p>配信件数：49件</p>
<p>4 区民サービス向上事業 総務課、戸籍課、保険年金課</p>	
<p>窓口サービスのレベルを維持・向上するために、定期的かつ継続的に研修を実施し、改善等を図ります。</p> <p>(1) CS・ES向上研修等（事業費：650） ア 全体研修 窓口サービスの維持・向上を目的に、外部講師によるCS・ES向上研修を実施します。 ・時期：8月～12月 ※CS：顧客満足度、ES：職員満足度</p> <p>イ 各課での取組 各課から選出したCS・ESリーダーを中心に、窓口職場の実情に応じたサービス改善のために外部講師から直接アドバイスを受ける機会を設け、サービスのレベルアップに取り組めます。 ・時期：6月～3月</p> <p>(2) 人権啓発講演会（事業費：128） 区民の皆様や職員を対象とした人権啓発講演会等を実施します。 ・時期：9月</p> <p>(3) おくやみハンドブック（事業費：400） 身近な方が亡くなった際に必要な区役所内外の各種手続きを一覧でまとめた冊子を配布します。 ・配布部数：2,500部 ・配布場所：青葉区役所（戸籍課窓口、区民ホール）</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(4) 戸籍課窓口の混雑対策（事業費：1,789） 窓口において転出入業務が集中し、来庁者及び入電数が増加する時期に、電話対応の一部を委託し、窓口対応の体制を確保します。また、混雑状況のWEBでの案内や1階のモニター表示等により、待ち時間の短縮につなげ、住民サービスの向上を図ります。 ・時期：4月～5月、3月（電話オペレーター）</p> <p>(5) 保険年金課受電の混雑対策（事業費：636）＜新規＞ 入電数が増加する時期に、電話回線を増設するとともに電話対応の一部を委託することで、電話がつながりにくい状況の改善に向けて、区民サービス向上を図ります。 ・時期：6月～8月</p> <p>(6) 青葉区統計便覧作成（事業費：305） 青葉区勢の現状・推移を統計データで明らかにした、青葉区統計便覧「なるほどあおば2022」をHPに掲載します。 ・掲載情報：データで見る青葉区（統計資料） ・掲載時期：2月</p>	<p>延べ2,560件（設置日数36日） 平均対応数71件/日 （5月26日時点）</p>
5 利用しやすい区役所づくり事業 総務課	
<p>安全で快適な区庁舎の環境整備を図り、区民の皆様が利用しやすい区役所にするため、新型コロナウイルス感染症対策物品の整備や区庁舎等の環境整備等を実施します。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策物品整備（事業費：2,000） 区庁舎内における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消毒液等必要な物品を整備します。</p> <p>(2) 区庁舎等の環境整備（事業費：7,893） 快適で利用しやすい区役所を目指し、庁舎内の照明LED化など、庁舎内の環境改善を図ります。</p>	
6 交通安全対策事業 地域振興課	
<p>区内の交通事故の減少・交通マナーの向上を目指し、広報活動や交通安全ポスターコンクール等を通じて、交通安全・マナーの啓発を行います。</p> <p>(1) 青少年交通安全教育推進事業（事業費：505） 児童・生徒が交通事故に遭わないような気付き、きっかけ作りにつながるチラシ等を作成し、区内公立小学校・中学校へ配布することで、広く交通安全の啓発を行います。 ・時期：6月～7月 ・対象：小学2、4、6年生及び中学2年生</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) スクールゾーン対策協議会（事業費：5,009）＜拡充＞ 児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険箇所の調査点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。</p> <p>ア 助成金の交付 ・申請期限：4月28日</p> <p>イ スクールゾーン対策協議会を通じた路面表示等の設置、補修等 ・申請期限：7月29日</p> <p>(3) 青葉区交通安全対策協議会（事業費：354） 交通安全知識の向上を図るため、区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰を行います。また、区内小学生交通安全ポスターコンクールを行い、交通安全意識の啓発を図ります。</p> <p>ア ポスターコンクール ・作品募集：7月～9月 ・表彰式：12月</p> <p>イ 総会（功労者表彰）の開催 ・時期：3月</p>	<p>申請団体数：30件</p>
<p>7 清潔できれいな街事業 地域振興課</p>	
<p>清潔できれいな街づくりを推進するため、地域の自主的な美化活動への支援と不法投棄防止に向けた取組を行います。</p> <p>(1) 街の美化推進・対策事業（事業費：664） 清潔できれいな街づくりを推進するため、地域清掃の支援として自治会へのごみ袋配付や、区民参加型のクリーンアップイベント等を実施します。</p> <p>ア 清掃活動用バイオマス素材のごみ袋支援 ・時期：通年</p> <p>イ 青葉まちの美化推進功労者表彰 ・時期：11月</p> <p>ウ 区民参加型クリーンアップイベント「クリーンウォーク」 ＜拡充＞ ・回数：年2回（第1回：10月 青葉台地区）</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>エ 放置自動車及び不法投棄対策会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年6回 ・構成団体：青葉区役所、青葉土木事務所、青葉消防署、青葉警察署、資源循環局青葉事務所 <p>(2) 街の美化推進助成事業（事業費：1,221） 連合自治会による大規模清掃のほか集積所の環境改善など地域の美化活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付実施時期：9月 	<p>第1回：4月19日開催</p>
<p>8 3R推進事業 地域振興課</p>	
<p>ヨコハマ3R夢プランの推進や2050年脱炭素化社会の実現に向け、食品ロスの削減、プラスチック対策を進めます。</p> <p>(1) リデュース推進事業（事業費：533） 食品ロスの削減、プラスチック対策等を進めます。</p> <p>ア ミニ・キエーロ講習会、意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年3回 <p>イ 食品ロス削減やプラスチック対策等を区民に啓発する「3R夢教室」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年2回 <p>ウ 区役所、資源循環局青葉事務所でのフードドライブの食品受付＜新規＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：通年（4月から本格実施） <p>(2) リユース等推進事業（事業費：599） 分別方法の周知によるリサイクル促進や本の再利用を進めます。</p> <p>ア 自治会での説明会及び小学校等での出前教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：通年 <p>イ 「あおば区民文庫ボックス」を活用した読書推進及び資源の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：通年 	<p>区役所等で受付状況：130点</p> <p>小学校1校</p> <p>2,838冊（4月末日時点）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>3 さまざまな人や地域の活力を高めるまちづくり</p>	<p>（予算）23,623千円</p>
<p>1 区民活動支援センター事業 地域振興課</p>	
<p>区内の市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域のつながりづくりを推進する事業を実施します。</p> <p>(1) 相談・コーディネート、情報収集・提供（事業費：1,810） 市民活動・生涯学習に関する相談を受け付け、区内で活動する団体や生涯学習に関する講師等について、情報発信及びコーディネートを行います。</p> <p>ア 相談対応・コーディネート ・時期：通年</p> <p>イ 情報発信 活動に役立つ情報や地域の活動団体情報をまとめた情報紙「Info まち活」の発行及びメールマガジンの配信をします。 ・時期：毎月1回</p> <p>ウ コーディネート機能強化 アドバイザーによる継続的な指導・助言により、区民活動支援センター職員等のコーディネート機能強化を図ります。</p> <p>(2) 市民活動支援（事業費：1,705） 人と人、人と地域のつながりづくり及びまちの活性化を目的とした「まち活カフェ」をはじめ、ICT講座等を開催し、学びの場の提供と市民活動の活性化を図ります。</p> <p>ア “まち活” de つながり事業</p> <p>(ア) まち活カフェ テーマごとにゲストスピーカーを招き、学びや交流の場を提供します。 ・実施日 6月23日テーマ「暮らしの中の健康づくり」 10月6日テーマ「まちづくり」 12月23日テーマ「地産地消」 ・会場：区民活動支援センター</p> <p>(イ) まち活おしゃべりタイム 支援センターの一角を集いの場として提供し、会話を通じたつながりづくりの機会を創出します。 ・回数：6回（奇数月） ・会場：区民活動支援センター</p>	<p>延べ76件（5月20日時点）</p> <p>情報誌発行部数：1,500部／月 メールマガ配信：203件／月</p> <p>新任研修：6人（4月21日） 強化研修：7人（4月21日・5月19日）</p> <p>参加者数：7人（5月23日） テーマ：青葉区を知ろう</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(ウ) まち活フォーラム 市民活動に携わる様々な分野の人や団体が集い、学びや情報交換を通じてつながり、活動の輪を広げる場を創出とします。 ・回数：1回（2月）</p> <p>(エ) まち活フェス 区内で活動する市民活動団体が広く情報発信することで活動の活性化を図るとともに、区民の皆様の市民活動への関心を高め、活動をはじめのきっかけづくりを目的に You tube 配信で行う「Web で楽しむまち活フェス 2023」を実施します。 ・回数：1回</p> <p>(オ) まち活ギャラリー 地域で活動する登録団体及び講師によるパネルや作品展示等により、情報発信及びつながりづくりの場を提供します。 ・時期：通年（5月以降 2団体/月）</p> <p>(カ) 区民交流センターまつり 区民交流センター内で活動する団体及び地域と協働して、交流センターまつりを開催します。 ・実施日：11月23日（水・祝） ・会場：青葉区民交流センター</p> <p>イ 市民活動支援講座 市民活動を支援するICT講座や生涯学習講座等を開催します。 第1回「スマホでZoomにチャレンジ」 実施日：6月20日（定員10名） 第2回 生涯学習講座「出張！ナミじゃないカレッジ」 実施日：8月27日 第3回「スマホで30秒の活動紹介動画を作ろう！」 実施日：9月8日、22日 ・会場：青葉区役所会議室</p> <p>(3) 地域デビュー講座（事業費：551） 地域活動の担い手育成を目的に講座を開催し、受講生が地域課題の解決に向けて活動できるよう支援します。 ・時期：5月～7月（全5回）</p> <p>(4) 青葉区区民企画運営講座補助金 （事業費は「3-3 あおば地域サポート事業」に計上） 受講生が運営委員会を組織し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営する事業に補助金を交付します。 ・交付時期：7月～12月</p>	<p><参考：R3年度実績> Web で楽しむまち活フェス 2022 18団体 R3年12月27日～ R4年3月31日 You tube 配信 視聴回数 2,400回</p> <p>2団体</p> <p>応募者数：24人 （5月20日時点）</p> <p>参加人数：16人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
2 地域福祉保健推進事業 福祉保健課	
<p>住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域と協働して課題解決に取り組み、身近な地域で支えあいの仕組みづくりを進めることを目的に、第4期青葉区地域福祉保健計画（青葉かがやく生き生きプラン）（3年度～7年度）を推進します。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進会議（事業費：84） 区内福祉保健関係機関の代表者が集まり、地域福祉保健事業の情報共有・意見交換及び青葉かがやく生き生きプランの推進状況の報告を行います。 ・回数：年2回（8月、3月）</p> <p>(2) 地域福祉保健計画推進部会（事業費：33） 地域福祉保健推進会議の分科会として、有識者や学識者・各種地域活動団体代表から幅広く意見を聴取し、得られた意見を計画推進に反映します。 ・回数：年2回（7月、2月）</p> <p>(3) 福祉保健活動事例発表会（事業費：220） 第4期青葉かがやく生き生きプランを周知するとともに、地域の福祉保健活動の活性化のため、コロナ禍において工夫された事例等、地区別計画における地区の好事例を発表します。 ・時期：11月（社会福祉大会と同時開催予定）</p> <p>(4) 地区サポートチーム研修（事業費：60） 第4期青葉かがやく生き生きプランの地区別計画の推進にあたり、地区サポートチームを対象とした研修会を実施します。 ・回数：2回</p> <p>(5) 地域福祉保健計画の啓発（事業費：710） 地区別推進会議の実施等を通じて第4期計画を推進するとともに、各中学校別の「中学生版青葉かがやく生き生きプラン」パンフレットの作成等を通じて、若い世代に向けて地域福祉保健計画を啓発します。 ・時期：6～10月 ・実施校数：4校程度</p> <p>(6) 青葉区地域福祉保健計画地区別計画推進補助金 （事業費は「3-3 あおば地域サポート事業」に計上） 「地域福祉保健計画」の地区別計画を推進するための組織の活動に対して補助金を交付します。 ・交付時期：随時</p>	<p>4件</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(7) 青葉ふれあい見守り事業（事業費：201） 概ね 70 歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力して、月に 1 回程度の訪問や見守り活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯数：約 1,500 世帯 ・全体研修会：年 1 回 ・代表者会議：年 2 回（7 月、2 月） ・見守り活動の実施（随時） 	
3 あおば地域サポート事業 区政推進課、地域振興課、福祉保健課	
<p>人と地域のつながりづくりにより、地域課題の解決を図り、「『住みつけたい・住みたいまち 青葉』の実現」を目指します。</p> <p>(1) 地域活動支援事業（事業費：3,000）</p> <p>ア あおばスタート補助金 区民の皆様による地域課題解決の取組のスタートを、補助金交付で支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付時期：地域課題解決コース 8 月 地域連携コース 9 月 <p>イ 青葉区区民企画運営講座補助金（再掲：1－(4)） 受講生が運営委員会を組織し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営する事業に補助金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付時期：7 月～12 月 <p>ウ 青葉区地域福祉保健計画地区別計画推進補助金（再掲：2－(6)） 「地域福祉保健計画」の地区別計画を推進するための組織の活動に対して補助金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付時期：随時 <p>(2) 人と地域のつながりづくり（事業費：1,520）</p> <p>ア 地域とつながる交流事業 防災や高齢者の見守りなど、身近にある地域の課題について、広く区民の皆様が学び、話し合う場を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：2 月 <p>イ 区民利用施設交流会 地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウスなどの区民利用施設を対象に交流会を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：2 回（8 月、1 月） 	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ウ 青葉区地域力応援通信 青葉区地域力応援通信「あおばいろ」を発行し、地域で活躍する「人」を紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行部数：2,000部 ・発行時期：3月 <p>エ プロボノ実践講座 特技や経験を生かしたボランティア「プロボノ」と、支援を必要とする団体とのマッチング及び団体支援を行う講座を実施します。4年度からはさらに幅広い年代を対象に、地域で活躍できる人材の発掘・育成を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：8月～12月 	
<p>4 商店街活性化・中小企業振興事業 地域振興課</p>	
<p>商店街活性化について、各商店会と意見交換を実施しながら、各種団体と連携しやすくなるよう情報提供し、商店街イベントを一層支援するとともに、積極的な広報、PRを行います。また、中小企業振興について、地域や企業と連携した起業支援イベントを引き続き実施するとともに、区内中小企業の支援につながる情報提供、パネル展示などを行います。</p> <p>(1) 商店街活性化事業（事業費：945） 区全体の商店街活性化につながるよう、商店街連合会が実施する事業に補助を行います。また、区内の商店街を巡るおさんぽコースを紹介するマップの改訂を通し、商店街の魅力発見を図ります。</p> <p>ア 商店街連合会が実施するイベント等への補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：9月 <p>イ 商店街主催イベント等の広報</p> <p>(ア) 広報よこはま区版7月号で自治会と連携した地域まつり等の夏のイベントを掲載</p> <p>(イ) 広報よこはま区版12月号で商店街年末年始イベントを掲載</p> <p>ウ 「商店街お散歩マップ」の改訂＜拡充＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行部数：5,000部 ・発行時期：1月 <p>(2) 中小企業振興事業（事業費：1,100） 起業に関心のある方を対象とした起業家による講演等の起業支援事業や区内中小企業のPRにつながるパネル展示等の取組を実施します。</p> <p>ア 起業支援事業等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：1月～3月 ・会場：未定 	<p>地域の夏まつりなどの予定が未定のため掲載内容変更</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
イ 区内中小企業の紹介パネル展示 ・時期：3月	
5 自治会町内会支援事業 地域振興課	
<p>地域の抱える課題を解決していくため、自治会町内会を中心とする地域団体と行政との連携を推進します。（事業費：1,738）</p> <p>(1) 青葉区連合自治会長会定例会 自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き、毎月情報提供を行います。 ・時期：8月及び12月を除く毎月 ・会場：青葉区役所</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会 日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎらうため、自治会町内会長感謝会を開催します。 ・時期：3月 ・会場：青葉区役所</p>	
6 広報・広聴事業 区政推進課、戸籍課	
<p>区民の皆様に青葉区や横浜市の情報を提供するとともに、愛着を持っていただけるような取組を、関係団体等と連携して実施します。</p> <p>(1) ガイドマップ作成事業（事業費：1,203） 青葉区の行政情報、地域情報及び施設情報を分かりやすく掲載したガイドマップを区民の皆様に提供します。 ・発行時期：3月 ・発行部数：15,000部</p> <p>(2) 転入者向け情報提供事業（事業費：207） 区に転入された方などに地域における生活情報や防災マップなどを提供します。マップ等の封入業務は障害者就労施設に委託します。 ・配付部数：8,800部</p>	<p>1,600部</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(3) 区民会議（事業費：503） 広聴手段の一つである区民会議活動を支援します。</p> <p>ア 区民会議ニュースの発行 ・時期：9月、3月</p> <p>イ 区民会議公開講座、区民のつどい 各1回開催 ・時期：未定</p> <p>(4) その他広報（事業費：308） 青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の管理等を行います。</p> <p>ア 着ぐるみの使用（貸出）管理及びメンテナンス ・貸出：随時（通年） ・メンテナンス：2月</p> <p>イ イラストの管理</p> <p>ウ グッズ配布</p>	<p>1件</p>
<p>7 青葉区民まつり事業 地域振興課</p>	
<p>ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域や団体間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを会場の分散化等も検討しながら開催します。（事業費：4,725）</p> <p>(1) 区民まつりの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月3日（祝） ・実施内容：テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、小中学生による演奏・演技、キャラクターショー等 ・参加団体：区内の学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等 ・会場：青葉区総合庁舎周辺（公会堂とスポーツセンターを除く）及びその他会場（未定） <p>(2) 区民まつり運営委員会の開催 時期：5月、7月、9月、10月</p>	<p>第1回：5月10日 第2回：6月16日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
8 地域スポーツ振興事業 地域振興課	
<p>地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ協会の活動を支援します。また、新しい生活様式に即しつつ、区民の皆様の協力を得て行う参加型スポーツイベントの実施等、スポーツを通じた地域の繋がりの形成・活力ある地域作りの促進に努めます。</p> <p>(1) 区スポーツ協会支援事業（事業費：500） 区民の皆様が参加できる各種スポーツ大会・講習会の開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動を、補助金を交付し支援します。</p> <p>(2) スポーツ振興イベント（事業費：2,500） 地域住民、各団体との協働により新しい生活様式に即した区民マラソン大会の開催を支援します。</p> <p>第9回青葉区民マラソン大会 ・実施日：11月27日 ・参加者募集：7月 ・対象者：青葉区在住・在勤・在学者</p>	<p>運営委員会の開催 第1回：4月21日</p>
4 特色を生かして魅力を高めるまちづくり (予算) 19,897千円	
1 メディアによる広報事業 区政推進課	
<p>青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ（FMサルス 84.1MHz）及びケーブルテレビ（iTSCOM）等を活用し、区政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。</p> <p>(1) コミュニティFMラジオ（事業費：2,397） ア 広報番組 （ア）番組名 「あおバリューRadio」（20分番組） （イ）放送回数 月～金曜 各2回 土・日曜 各1回 （ウ）番組内容 区政情報、イベント情報等</p> <p>イ 多言語放送 （ア）番組名 「あおバリューRadio(多言語版)」 （5分番組） （イ）放送回数 月～金曜 各1回 （ウ）放送言語 英語、中国語、ハングル、スペイン語、やさしい日本語 （エ）番組内容 区政情報、イベント情報等</p>	<p>4月：防災情報 5月：自治会情報</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>ウ 防災番組 (ア) 番組名 「防災あおば」（5分番組） (イ) 放送回数 月～金曜 各1回 (ウ) 番組内容 避難場所、日頃の備え等の情報</p> <p>(2) ケーブルテレビ（事業費：2,652） ア 番組名 「あおバリューTV from 丘の横浜」 （10分番組）</p> <p>イ 放送回数 iTSCOM 週2回（火・土） J:COM 週2回（土・日） （YouTubeでも動画配信）</p> <p>ウ 制作本数 年6本</p> <p>(3) スマートフォンアプリを活用した情報発信（事業費：305） FMサルスと連携して導入した青葉区総合アプリを活用し、幅広い情報発信を行います。 ・発信情報：防災、子育て関連、感染症、区イベント情報など</p>	<p>「商店街へ出かけよう」（5～6月）</p> <p>21件（災害・気象情報等）</p>
<p>2 芸術文化振興事業 地域振興課、区政推進課</p>	
<p>区内の芸術活動の発表・鑑賞の場を提供することで、芸術・文化を通じた交流を図り、青葉区への愛着を高めます。また、青葉区の財産であるアート資産などの魅力を区内外に発信していきます。</p> <p>(1) 青葉区民芸術祭事業（事業費：2,680） 年間を通じ、公募による作品展（絵画・書道・華道・文芸・写真・美術工芸・茶道）と区内で活動する団体によるステージ発表（コーラスのつどい、音楽祭、芸能祭）を開催します。</p> <p>ア 青葉区民芸術祭運営委員会 ・実施時期：6月</p> <p>イ 展示部門（青葉区民芸術祭作品展） ・前期：絵画、文芸、書道（11月30日～12月5日） ・後期：華道、美術工芸、写真、茶席（12月7～12日） ・会場：アートフォーラムあざみ野</p> <p>ウ ステージ部門 (ア) 青葉コーラスのつどい：横浜音祭り連携事業 ・実施日：7月2日 ・会場：都筑公会堂</p>	<p>第1回：4月25日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(イ) 音楽祭（音楽百景）：横浜音祭り連携事業 ・実施日：10月30日 ・会場：都筑公会堂</p> <p>(ウ) 芸能祭 ・実施日：12月18日 ・会場：都筑公会堂</p> <p>(2) 区民ホールコンサート事業（事業費：650） 区役所1階区民ホールにおいて、ミニコンサートを行うことで、区民の皆様に音楽に親しむ機会を提供し、文化振興を図ります。</p> <p>ア お昼のミニコンサート「あおば音楽ひろば」 ・実施時期：原則第3水曜日12:15～12:45</p> <p>イ ジュニアフェスティバルオーディション 小学生から高校生を対象にオーディション及び講評を行い、若手音楽家を奨励します。また、優秀者は、8月のお昼のミニコンサートにて演奏します。 ・実施日：5月14日 ・会場：アートフォーラムあざみ野レクチャールーム</p> <p>(3) シニアコンサート事業（事業費：400） 高齢者の文化芸術活動への参画を促し、生きがいの創出及び文化振興を目的としたコンサートを開催します。</p> <p>ア 65歳からのアートライフ（年2回） ・実施日：第35回 9月27日、28日 第36回 2月～3月 ・会場：都筑公会堂（予定）</p> <p>(4) あおば美術公募展事業（事業費：1,050） 区民の皆様のさらなる創造意欲の向上や交流をめざし、市民協働による青葉区らしい美術公募展を開催します。 ・時期：7月9日～17日 ・会場：市民ギャラリーあざみ野</p> <p>(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業（事業費：100） 地域の歴史文化に区民の皆様が触れる機会を提供し、未来に引き継ぐため、歴史に関する講座や講演会等を実施します。</p> <p>ア 地誌に見る青葉のあゆみ歴史探訪講座2022 ・時期：7月～開講（全6回）</p> <p>イ 青葉のあゆみ歴史講演会（年1回） ・実施日：11月9日</p> <p>ウ 歴史講座&歴史探訪（年1回） ・実施日：2月21日</p>	<p>4月 来場者数:129人 5月 開催なし</p> <p>12組 21人</p> <p>第36回コンサートは中止</p> <p>出品者数：122人 181点</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(6) AOBAデジタル・アートミュージアム（事業費：488） ウェブサイトの運営を通して、青葉区のアートの魅力を発信します。</p>	<p>インフォメーションの更新 2回</p>
<p>3 青葉ブランド事業 地域振興課</p>	
<p>青葉区が「住みつづきたい・住みたいまち」であり続けるために、区内の美味しいレストラン、和洋菓子、パンなどの店舗を区内外に青葉区の魅力として発信します。 引き続き、青葉ブランドの認知度向上につながる広報活動、認定店舗同士の連携やイベント開催の支援を行います。（事業費：1,075）</p> <p>(1) 広報活動 ア パンフレット更新 ・時期：3月 イ 認定店舗紹介パネル展示 ・時期：3月 ウ 広報よこはま区版等各種広報媒体への記事掲載 ・掲載時期：未定</p> <p>(2) 認定店舗の連携支援 認定店舗同士の意見交換会やイベントを実施します。 ・時期：未定</p>	
<p>4 青葉6大学連携事業 区政推進課</p>	
<p>区内にキャンパスを有する6つの大学（國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学）と締結した連携・協力に関する基本協定に基づき、公開講座を始めとした区・大学双方の魅力発信や地域課題の解決に向けた取組を行います。（事業費：1,180）</p> <p>(1) 学生による区の魅力発信事業＜新規＞ 学生が取材を行い、学生の視点による区のおススメスポットや飲食店などを紹介する冊子を作成します。 ・実施時期：6～2月 第1回編集会議：6月</p>	<p>学生ライター応募 25名（5月26日時点） 國學院大學3名、星槎大学1名、 玉川大学3名、日本体育大学5名 桐蔭横浜大学6名、横浜美術大学 7名</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>(2) 学長会議 ・実施日：6月24日 ・会場：青葉区役所</p> <p>(3) 青葉6大学連携特別講座 ・時期：11月～12月 ・回数：各大学1回</p>	
5 まちづくり・データ活用推進事業 区政推進課	
<p>時代とともに変化する区民ニーズを捉えた地域課題の解決を推進するため、地域や関連機関との情報共有及び、区民意識調査や統計データの分析・活用を行います。</p> <p>(1) あおば街づくり連絡協議会（事業費：60） 区内事業者・団体・行政機関がより良い街づくりに向けた情報共有・意見交換を行うため、あおば街づくり連絡協議会を開催します。 ・時期：11月</p> <p>(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会（事業費：5） 区内の良好な住環境の維持・保全など地域主導のまちのルールづくりへの支援を進めるため、まちのルールづくり連絡会を開催します。 ・時期：10～11月</p> <p>(3) 区民意識調査（事業費：4,400） 区民ニーズをより一層把握するため、対象者を増やすほか、WEB回答も導入します。（3年毎に実施） ・分析結果公表：2月</p> <p>(4) データ活用の推進（事業費：200） 庁内のデータ活用推進のため、GIS（地理情報システム）研修等を実施します。 ・時期：8月</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>6 花と緑があふれる街事業 地域振興課、青葉土木事務所</p>	
<p>花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の活動を支援するとともに、花壇づくりの基礎知識習得及び技術向上の研修会を公園愛護会と連携して開催します。</p> <p>「フラワーネックレス青葉 2017」を契機として区内に広がった緑化活動を「2027年横浜国際園芸博覧会」に向けて定着させ、更なる拡大を図ります。</p> <p>ボランティア活動の拠点や参加者の増加を図ります。</p> <p>(1) ボランティア支援事業（事業費：853） 花苗・肥料等を配付します。 ・回数：年2回（5～6月、10～11月）</p> <p>(2) ボランティア育成事業（事業費：192）＜拡充＞ 基礎知識習得及び技術向上研修を開催します。 ・回数：年2回（10～2月）</p>	
<p>7 あおば地産地消の推進 区政推進課</p>	
<p>貴重な地域資源である農と農産物に関する情報を発信し、区民の皆様の関心を高めることで、地産地消の推進につなげます。 （事業費：500）</p> <p>(1) 青葉区産の農産物の直売「あおばマルシェ」の開催、ポイントカードの配布及び景品交換 ・時期：通年 ・回数：12回（月1回） ・場所：青葉区役所1階（区民ホール）</p> <p>(2) 地産地消を身近に感じるイベントの開催 ・時期：～11月 ・内容：じゃがいも収穫体験会</p>	<p>2回（4月21日、5月19日）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（5月31日時点）
<p>8 青葉環境エコ事業 区政推進課</p>	
<p>区内の幅広い世代に向けて、身近な自然環境への関心を喚起することで、区民の皆様の脱炭素化や自然環境保全に関する取組を促進します。</p> <p>(1) 青葉エコ・スクール（事業費：165） 区内の小学校及び放課後キッズクラブ等を対象にした出前講座を実施します。 ・時期：通年</p> <p>(2) エコ・デイキャンプ（事業費：95） 区内の小学生とその保護者を対象にしたエコイベントを実施します。 ・実施日：7月31日（日） ・場所：横浜市くろがね青少年野外活動センター</p> <p>(3) 環境講演会（事業費：250） 身近な自然環境への関心や温暖化対策に対する意識などを、さらに幅広く普及・啓発するための講演会を実施します。 ・時期：10月上旬</p> <p>(4) 脱炭素化啓発事業（事業費：200）＜新規＞ 区民の皆様に対し、より広く脱炭素社会の形成に向けた啓発を行うための取組を実施します。 ・時期：～11月</p>	